

自治会からのお知らせ

令和6年10月26日
2024年度 第4号
神和台自治会

① 動物（猫・犬等）への餌遣りマナーの厳守について

異常に暑い夏もやっと終わり、神和台住宅地周辺の山の木々も色付き始める頃となりました。

人も動物も食欲の秋、美味しい物をお腹一杯食べたくなる季節がやって来ましたが、飼主のいない猫や犬あるいは野生動物にとっては食欲の秋どころではありません。

この神和台住宅地内にも親切で心優しい住民の方が居られ、動物愛護の気持ちからか置き餌をされているとの情報が寄せられています。

食べ物が無い動物達にとっては何物にも代え難く、誠に有難い行為ではありますが、問題はその餌を置く場所が他人の住宅前で有ったり、以前は飼い犬の散歩コースである公園の出入口で有ったりと、迷惑行為とも取られかねない状況が見受けられます。

この様な事が繰り返されると、善行で行っている行為自体が否定されかねない結果となり、せっかくの親切も仇となりかねないこととなります。

置き餌をここの場所にして下さいとは言えませんが、神和台住宅地に住んでいる住民の方々へ迷惑をお掛けする行為は慎んで頂くように、お願い致します。

お腹の空いた動物達に助け舟を出してあげてを否定する住民の方はおられないと思いますので、食べ残された餌の回収等を含め、節度を守った対応を重ねてお願い致します。

② 高齢住民の見守りについて

今、日本全国津々浦々で問題となっている地域住民の高齢化問題について、当神和台住宅地に於いても年々高齢化が進み、表面化はしていないものの「徘徊」等も発生しているのではないかと危惧される状況に来ているのではと思われます。

この度、民生委員からも自治会に対し「高齢者の見守り」についての協力依頼がありました。

これを受けて、「自治会として何が出来るか」、「自治会として何をすべきか」について議論を行いました。結果は「自治会としては、①特別な監視・見回り等の体制が組める訳でもなく、また、②相手高齢者のプライバシーの問題もあり深い関わりは持てないことから、以下のような自然体での対応を行うこととします。

- (1)屋外で「挙動不審」或いは「体調不良」等の異変を感じる高齢者を見掛けた場合には、取り敢えず声掛け『どうかしましたか？、大丈夫ですか？』をし、状態を確認する。
- (2)救援要請（「自宅までの同行」或いは「住居不明のため警察への連絡依頼」）等があった場合は状況に則した対応を行う。

これからも、高齢化の問題は引き続き大きな課題としてあらゆる方面へ波及し、社会問題化して来ます。

人間誰でも歳はとります。(歳をとるのは人間ばかりではありませんが！)

余談ですが、「情けは人の為ならず」と言う諺があるのはご存じと思いますがまさに

これが高齢者に対する対応の行きつく終着ではないでしょうか？

高齢化は今現役で活躍されている若い方でも何れかは訪れて来ます。

高齢者の方への見守り対応は神和台住宅地内に限らず、各人の生活空間全てにおいて実行して頂ければ幸いと思いますので、宜しくお願い致します。

《情けは人の為ならず》

「人に親切にすると、その人の為になるだけでなく、やがては自分に返って来る」の意味で、人に親切＝自分に親切＝社会全体が安定し幸福になる

③ 街区内での掃除当番実施に関するお願いについて

神和台住宅地内のゴミステーションに於いては、自治会会員各位様のご協力により清潔で綺麗な状態が保たれており、感謝しております。

これも各街区掃除当番の方々のご努力の賜物と思っておりますが、ゴミ収集後の清掃、鳥害防止ネットの整頓等の体力的負担を伴う作業が必要なことも事実として有ります。

高齢で体に障害が有る方や体調が思わしくない方(以下「生活弱者」と表記)には負担が大きく、「掃除当番を免除して飛ばして欲しい」との要望が民生委員へ寄せられているとの情報も確認しております。

この問題に関しては各街区毎に以下の様に状況が異なり、自治会としては統一したルールを策定する事は困難と判断し、各街区の中での生活弱者の方への温かい対応をお願い致します。

1) 街区内の世帯数の多・少

2) 街区内の世帯数に占める高齢者世帯数割合の高・低

3) 街区内の生活弱者の割合及び体調等詳細内容の把握困難

※個人のプライバシー侵害の可能性も有り

この様な対応を行うことにより、「掃除当番が早く回ってくる事になるので不公平ではないか」との意見も有るとは思われますが、『困った時はお互い様』の精神で気持ち良く神和台生活を過ごして行きましょう。

④ 野生動物【ウリボウ+タヌキ】の目撃情報について

3 丁目の住民の方から、つい最近の夜中に集会所の看板が有る外周道路でウリボウ 3 匹を見掛けたので「注意」が必要ではないかとの情報を頂きました。

ウリボウが居ると言う事は、近くに親であるイノシシが居る可能性は「大」と思われます。

また、同じ外周道路でタヌキが走っていたのを目撃したとの情報も有ります。

イノシシ、ウリボウ、タヌキの何れにしても何をされるか予想できないため、見掛けても決して手出し等はしない様をお願い致します。

特にお子さんが居られるご家庭については注意が必要ですが、野生動物の多くは夜行性で餌を求めて夜活動する場合は殆どと思われる事から、お子さんの夜の歩き時に際しては最大限の注意をお願い致します。

まだ目撃情報の件数が少なく、野生動物の活動拠点或いは活動範囲がどうで有るかが判然としないため、今すぐ何らかの対策を取るのも難しく、状況を注視して行く事としますが、頻繁に目撃される状況が発生した場合には神戸市、警察等との関係機関と協力の上、対応するものと致します。

自治会会員各位様へのお願いですが、他地域での野生動物出没理由の一つに残飯等のゴミを漁りに出て来るのではないかとの記事も書かれていましたので、生ゴミ、汚れ等が残ったプラゴミをゴミステーションへ出す場合は、ゴミ出し日時を厳守して野生動物からの被害防止を宜しくお願い致します。

以 上